

こんぺいとう通信

2012

2

教室のみなさん、こんにちは (^^)

最近歳のせいかな、だんだんと物忘れがひどくなっているような気がします。

今年に入ってから、何かやり忘れているような気がして、何となく落ち着かない気分でした。でもそれが何なのか、よくわからないまま「ま、いいや」と過ごしてきていました。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

散歩しているとき、電車に乗っているとき、お風呂に浸かっているとき、そんなふとした瞬間に、何かひらめくことってありますよね？ ひらめくというほどではなくても、何かよいアイデアだったり、やらなきゃいけない用事だったり、取り組んでいたパズルを解く糸口だったり…。

でも、そういう一瞬の思いつきって、しっかり捕まえておかないと、次の瞬間には「あれ、なんだっけ？」となってしまう、二度と自分のもとへ訪れてはくれなかつたりします。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

超整理法で有名な野口悠紀雄さんは、散歩をするときにはいつも、メモ帳・テープレコーダー・カメラなどを持ち歩いたそうです。ほんのわずかの間しか留まってくれない貴重な「思いつき」を逃さないために、ありとあらゆる方法で、それらを記録するためでした。さすが、天才的なアイデアを生み出す人は違いますね。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

でも今はよい時代になりました。

散歩に出かけるたびに大荷物を持たなくても、アイフォーンのようなスマートフォンを一つ持って出かけるだけで、野口さんと同じようなことができちゃうんですから。

何か思いついたことがあれば、その場でスマホにメモすればOK。メモを取るのがたいへんならば、ポ

イスメモの機能を使って、自分の声で録音しておけばよいし、バスの時刻表のような視覚的なものであれば写真に収めておけばよいのです。そうして後から「エバーノート」のようなアプリ（パソコンのソフトに当たります）を使って整理すれば、貴重なひらめきは偉大な発明につながる…かもしれませんよ。要は、ちょっとした瞬間のひらめきを、いかに切り取って手元に残しておくかという工夫ですよ。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

ところで、上にあげたエバーノートは、とても優れたサービスです。スマートフォンだけでなく、ウィンドウズ用のソフトもあります。それを使って、身の回りにあるありとあらゆる情報—文字ばかりではなく、画像やPDF・音声・手書きメモなども—を入れておくことができ、簡単に取り出すことができます。取り込んだデータはクラウド、すなわちインターネットの雲の上に保存されるので、インターネットにつながる環境であれば、どこからでもデータを読み書きすることができるのですよ。例えば自宅のパソコンに入れておいた買い物リストや旅行の写真や、デパートの売場でアイフォーンを使って確認したり、友達の家パソコンを借りて楽しんだり…ということが、いとも簡単に出来てしまうんです。ね？すごいでしょ？ って、こんな説明じゃよくわかりませんか。相変わらず空回りのセンサー、泣けてきます。でも、論より証拠、百聞は一見にしかず、新聞は一軒に一部っていうじゃないですか！無料のサービスなので、興味のある方はぜひ、試してみましようよ。スマホがなくても十分に役立つことは請け合いますよ。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

あっ、忘れてたこと、思い出した。こんぺいとう通信、今年まだ書いてなかったんだ。というわけで、今年もよろしくお願ひします <(_)_>